



ナルク川崎

# だるま 会報

〒213-0002川崎市高津区二子2-6-47

にこぶら新地内Tel&amp;Fax (044)712-5441

No.171号(2021年11月)

令和3年11月13日

発行 ナルク川崎 事務局 責任者：花崎良政

ホームページ：http://www.nalc-kawasaki.sakura.ne.jp

メール：nalckawasaki@yahoo.co.jp

## 「神野会長を迎えて、南関東エリア会議を開催しました」

去る10月19日(火)13時～(於)三田福祉会館で、神奈川・東京・埼玉の7拠点代表が集まり、久しぶりの会合を行いました。神野会長からは、ご挨拶があり、新型コロナウイルスのまん延で、全国の拠点が、厳しい環境でナルク活動が、制約を受ける中、ご苦労を頂いていることに感謝と敬意を表するとの事でした。中でも、北海道で、新しい拠点が発足、新会員を増やした拠点が15拠点あり、頑張っています。最近のナルク各拠点は、25年以上も経過していると、会員の高齢化と新型コロナ感染が影響し、どうしても活動が低調になってきているのが現状です。

でもお互いの連絡や最低でも、出来る事で連携を維持し、頑張っていきたい。また、ナルクの理念である、助け合いと奉仕で生き甲斐を創っていく活動を大事にしていきたい。各拠点からの活動状況を報告し合い、次のナルクデイに向けての取り組みを協議しました。次期リーダーの育成や、拠点の維持と再生への努力が必要と、話合いました。ご覧になってください。



2021/10/19

## 「宮前楽市」に参加します。

宮前区内でのナルク川崎の活動を活発にするきっかけとして、「宮前楽市」に参加しPRする計画を進めてきましたが、過去は当日の大雪やコロナ禍でポスター展示のみの参加となっていました。今年の「宮前楽市」は11月27日(土)に開催されますが、ナルク川崎として活動紹介インタビュー、ポスター展示、動画紹介に参加します。活動紹介インタビューは当日の10時から宮前市民館大ホールのステージ上に特設のブースが設けられ、そこで参加団体が1団体3分間インタビューを受け団体のPRをします。ナルク川崎は10:27～10:30分間の予定で花崎代表が出演されます。オンライン(Zoom)で同時配信されますのでご覧ください。(Zoomの【URL】<https://zoom.us/j/4379165765>【ID】4379165765)なおポスターは11/1(月)～11/26(金)まで宮前区役所の2階ロビーで展示され、動画は11/1(月)～12/31(金)まで「まちづくり協議会」YouTubeチャンネルで公開されます。

第14回 まちづくり広場 ラブみやま 参加団体募集!

# 宮前楽市

「第14回まちづくり広場ラブみやま」を開催します。メインプログラム「宮前楽市」では、市民活動団体の活動紹介や成果発表、体験などのブースやステージを設け、来場者との市民活動との出会いや団体間の交流をはかります。参加を希望される団体は、裏面の「宮前楽市参加申込書」に必要事項をご記入の上、7月12日(月)までに持参・郵送・メールにて宮前区役所地域協働課までお申込みください。

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、開催日や開催方法を変更する場合があります。予めご了承ください。

<b>開催日</b>	令和3年11月27日(土)
<b>会場</b>	宮前市民館・宮前区役所
<b>対象</b>	宮前区内で活動をしている市民活動団体
<b>応募締切り</b>	令和3年7月12日(月) ※必着 ※応募多数となった場合、抽選などで調整させていただきます。

## 幸区で「プラザ祭り2021」が開催されました

10月29日(金)、30日(土)川崎市さいわい健康福祉プラザにおいて、区内で活動しているボランティアの作品展やポスター展示があり、ナルクも参加しPRしました。

だるまの会

〒213-0002川崎市高津区二子2-6-47  
にこぶら新地内Tel&Fax (044)712-5441  
ナルク川崎

会の主な活動

1)会員層や地域の無縁者、障害のある人に対し次ような「ボランティア活動」を行っています。

話し相手 家事手伝い 送迎 子育て支援

2)障害者福祉のための交流会、社会見学、サロンでの音楽、健康チェック、カラオケなどの会員の親睦を生かした同好会の集まりによる楽しい仲間づくり。

3)河川や公園、遺跡や歴史など福祉活動のための無縁の「奉仕活動」もこなしています。

子育て支援  
福祉施設の手伝い  
社会見学  
本部内のごみ整理

2021/10/29

展示したポスターです ➡



コロナ禍で音楽活動がままならない中、ユ・チュ・ブを駆使して、台湾・米国・日本にいる親戚や友人に私の歌を発信しようという思いに駆られました。三脚を立て、スマホにスピーカーを装着し、伴奏者・撮影者と私の三名でユ・チュ・ブを録画し、世界へ配信しました。アメリカに住む従弟が私の歌う「アメイジング・グレイス」を目にして、画像を編集してくれました。「蝶々夫人」では初めて着物を着て、着付けや日本舞踊の先生に大変お世話になりました。二重唱のお相手を初め、伴奏者・撮影者・日本舞踊の先生はすべてナルクのメンバーであり、ご尽力に心から感謝しています。これまで7曲をユ・チュ・ブに配信させていただき、多くの方々からお寄せくださったコメントに励まされました。この間オリンピックとパラリンピックが開催され、アスリートのパフォーマンスと頑張りに感動し、私もまた力強くわが歌の道を進んで行きたいと思いました。コロナ禍でもう一つ始めたのは「かな書道」です。

母を通して出会った先生のもとで、月2回銀座でのお稽古に通っています。墨を磨ることで心が落ち着き、筆を手に取り、お手本をなぞって夢中になって書いています。四角張った漢字にはないしなやかさを感じています。息継ぎと緩急のリズムがあり、まるで音楽の世界のようです。コロナ禍ゆえに私はユ・チュ・ブと書道を始められましたが、コロナ禍により苦勞している方々に思いを馳せ、寄り添うことの大切さを同時に気づかされました。

### 「2021年上期（第64回）理事会が、大阪で開催されました。」

昨年以來、コロナ禍で、ナルクの総会・理事会も書面やオンラインでしたが10月29日（金）13時半～大阪で開催され、16名の理事（花崎・吉川も）出席。他の10名の理事はオンライン参加で、会長の司会進行で開催されました。ナルクの現状は、新会員は287名ありましたが、740名の退会で、12908名です。拠点数は全国に、93拠点〈海外は4拠点〉ですが、コロナ感染もようやく、ワクチン効果か減少傾向にあり、集まりは、予防策を守り慎重に、ささやかな支援活動程度はしたいと思います。自治体の「地域助け合い総合事業」に8拠点が参加に、とどまっております、ナルクの調査事業も減少との事です。会計収支も厳しくなっており、ナルク管理システムの改善や、経費の節減に努めています。全国を17エリア毎に連絡や課題の検討も行っていますが、難しい現状です。早く、コロナの収束が待たれます。ナルクの理念は大事にして行きたい。

### 「さわやか福祉財団の創立30周年の記念行事がありました」

11月1日（月）13時半～（於）東京会館ホールで、全国の関係者約200名が集まり、ナルクからも、会長・副会長と首都圏の理事等5名が、お祝いに参加しました。1991年（平成3年）から地域助け合い共生社会づくりに、今の堀田力会長が中心で発足間もないサッカーJリーグの寄付を受け、高齢者や子供等の地域支援、ボランティアの底辺拡大、居場所づくりや復興支援などの活動を始めたとの事です。活動の中で介護保険制度や成年後見制度、さらには、地域包括ケアシステムなど、新しい制度づくりにもかわり、まさに地域助け合い福祉の先導役を歩んでこられました。今も、人生100年時代を迎え、益々、多世代間でも、外国人も含めて、幅広く共生できる社会づくりに発展をされています。ナルクも、3年後の平成6年からシニアの助け合いを行って居り、さわやか福祉財団とは、今後とも連携して、努力が必要と、改めて思いました。全国に大勢の仲間がおりますね。



### <今後の日程>

- \* 11月27日（土）10時～15時「宮前楽市」（於）宮前区役所大会議室
- \* 12月3日（金）13時～「三役企画会議」（於）市民活動センター
- \* 1月8日（土）13時～「三役企画会議」（於）市民活動センター
- \* 1月18日（火）13時～「南関東エリア会議」（於）東京都障害者福祉会館
- \* 1月16日（日）10時～「1月度運営委員会」市民活動センター

